



広報

かわら

3月15日

昭和57年(1982) No.661

編集

越谷市役所企画部広報課

毎月2回発行
1日・15日の



若人が集う 青年の家の文化祭



みんなの声がぴったり合ったときが
合唱のだいご味かしら、と大川さん

建ち、発表の場も増えてきました。
が、合唱人口が意外に少ないことぼち
ょと淋しい気がします。市内各小・中
学校のPTAを母体とする合唱グループ

幸いにも越谷コミュニティセンターが
建ち、発表の場も増えてきました。
が、合唱人口が意外に少ないことぼち
ょと淋しい気がします。市内各小・中
学校のPTAを母体とする合唱グループ

毎週木曜日、午前半時少し前になる
と、大沢公民館に「おはよう」の声がひ
びきます。そして十時をすぎると五十人
近く「もと娘」が先生の指導のもとに、
「アーヴィング・ラミアン」といつか
せいじ美声(?)を出す練習(?)を披露す
れます。

そうです。ここは私たちの合唱団「コ
ールフロイデ」のホームグラウンドなの
です。昭和四十年に軒入して数年、ここ越
谷に根をおろすならば何時かに参加してみ
たいと思っていた折り、市の教育委員会
で開講された合唱教室(これぞとばかり
とひき)以来満九年もの道に入りました
が、もう後がないという感じになつてしま
いました。

幸いにも越谷コミュニティセンターが

合唱 賛 歌

南荻島二七 大川香代子 (46歳)

おおかよこ

かよこ

(46歳)

6日・7日、開設10周年を迎えた越谷青年の家で第21回文化祭が開かれました。前夜祭の映画会、ダンスパーティについて、本祭では約40のサークル団体が活動の成果を発表しようといろいろな催しがありました。(写真はステージで手話の歌を披露した手話サークル「どんぐり」のみなさん)

越谷とわたし

90 ◆◆

「越谷とわたし」は、あなたのコーナーです。みなさんの投稿をお待ちしています。字数は900字程度です。

広報課

市の人口

(昭和57年3月1日現在)

(住民基本台帳)

前月比

総人口	22万8210人	301人増
男	11万5215人	108人増
女	11万2995人	193人増
世帯数	6万6684世帯	92世帯増

それにしても、文化的な面への助成、
もう少しなんとかなりませんでしょうか
し。文化運営の加盟団体それぞれに明
るい文化運営の向上目指して努力してい
ます。大きな華を咲かせるにはもう少し理
解ある助成をねがってやみません。

文化といわれるもの、それぞれに内
容しそれがえ同じ目的、越谷文化の向上
といつて一致した時、大きな華となる
のではないでしょうか(少し背負います
かも)。とにかく今の私はこの市に住み、こ
の合唱仲間と歩んでゆける、これ以上の
喜びはありません。

が十数団体ありますが、一度でいいから
金賞をうって一堂に集まりたい、そして
次に市内の音楽グループ金賞に呼びかけ
て「市民音楽祭」を開きたい、あるいは
ジャンルのタレードが集まつたら、きっと
とすれば、一日ができるだうな等、
さまざまな夢を見ておられます。

私たち、市文化連盟に加盟しておら
まので毎年の市民文化祭が年ごとに盛
大になっていくのをたいへん喜ばしいと
思っています。

しかし、一部には市民文化祭の「市
民」を忘れて自分たちの属している部門
の「おさらい会」的雰囲気でおられる同
じ見られるようだちょっと残念です
が、一市民として立つてみれば、ま
たかがつた員方もできるのではないかと
思います。

合唱一曲をおおぜいで歌い、ピタリ
と合った時の感動、これが合唱のだいじ
味でしょう。

文化といわれるもの、それぞれに内
容しそれがえ同じ目的、越谷文化の向上
といつて一致した時、大きな華となる
のではないでしょうか(少し背負います
かも)。とにかく今の私はこの市に住み、こ
の合唱仲間と一緒に歩んでゆける、これ以上の
喜びはありません。

